編集後記

冬のスポーツといって思い浮かぶものに、スキー競技や駅伝、ラグビーなどがあります。特に駅伝は、箱根駅伝、高校、実業団、都道府県対抗等々たくさんありますが、毎度のことながらテレビに釘づけになってしまいます。

本格的な駅伝の経験はないですが 僅かばかりの経験があり思い出とし て、一本の襷にかける想いや、自分 が走る直前の気持ちの昂ぶり、いま だに胸が熱くなります(走る直前、 HERO をよく聴いていました。こ れは、スクールウォーズというラグ ビーの青春ドラマの主題歌です)。

それから冬のスポーツの代名詞ではありませんが、つい最近の日曜日、TVをつけたら、「全日本卓球選手権」の個人決勝戦をやっていました。

卓球というと今では「福原愛選手」がとても有名ですが、今回の大会では、彼女より若い世代の台頭があり、 北京オリンピック等に向け、期待が もてるとのことでした。

男子は、史上最年少の高校二年生 [青森山田高校の水谷準選手] が優勝しました。彼は、1年のうち約半 分以上は、ドイツで練習(留学)していて且つ6~7時間/毎日もしているとのことで、海外経験による精 神面プラス誰にも負けない練習量という裏付けもあるということで大したものだと思います。

女子では、中学二年生 [大阪四天 王寺羽曳丘中学の石川佳純選手] がベスト4ということで、こちらも史 上最年少の快挙だそうです。(福原 選手は、中学二年の時はベスト8止 まりということで、成績だけみれば 超えてしまったわけです。)

福原選手は国内ではダントツに注目されるために、ライバルから徹底的にマーク (研究) され、思うような成績が残っていないようですが、実力的には世界と渡り合えるものを持っているので日本のエースとして今まで以上に頑張ってほしいと思います。

さて,前置きが長くなりましたが, 2月号は「道路工事・舗装工事」特 集です。編集コンセプトを合理的な 道路管理・道路交通の円滑化・道路 環境改善等の社会的ニーズに対応し た行政機関や協会会員の取り組みを 紹介することとして,道路工事関連 の技術情報や工事事例の報文を掲載 しています。如何だったでしょうか。

終わりにあたりまして, 年末年始 の非常にご多忙中にもかかわらず報 文の執筆にご協力をいただきました 著者各位に心より感謝いたします。

(斉藤・村東)

機関誌編集委員会

石川 正夫

上東 公民

編集顧問

浅井新一郎

今岡 亮司

岡﨑 治義 加納研之助 桑垣 悦夫 後藤 佐野 正道 新開 節治 関 克己 髙田 邦彦 田中 康之 田中 康順 塚原 重美 寺島 旭 中岡 智信 中島 革輔

橋元 和男 本田 宜史

渡邊 和夫

編集委員長

村松 敏光 国土交通省

編集委員

清水 純 国土交通省 浜口 信彦 国土交通省

照井 敏弘 農林水産省

夏原 博隆 (独)鉄道・運輸機構

村東 浩隆 中日本高速道路㈱ 新野 孝紀 首都高速道路㈱

坂本 光重 本州四国連絡高速道路㈱

平子 啓二 ㈱水資源機構

吉村 豊 電源開発㈱

松本 敏雄 鹿島建設㈱

和田 一知 川崎重工業㈱

岩本雄二郎 株能谷組

嶋津日出光 コベルコ建機㈱

金津 守 コマツ

山﨑 忍 清水建設㈱

村上 誠 新キャタピラー三菱㈱

宮崎 貴志 ㈱竹中工務店

銅冶 祐司 東亜建設工業㈱

中山 努 西松建設(株)

森本 秀敏 日本国土開発㈱

斉藤 徹 ㈱ NIPPO コーポレーション

吉越 一郎 ㈱間組

三柳 直毅 日立建機㈱

岡本 直樹 山﨑建設㈱

庄中 憲 施工技術総合研究所

3月号「除雪特集」予告

- ・豪雪地帯における安全安心な地域づくり
- ・官民連携による冬期道路の情報収集・提供実験~しりべしe街道~
- ・雪氷災害発生予測システムの実用化とそれに基づく防災対策に関する研究 ・基礎杭や杭施工法を用いた地中熱,季節間蓄熱の融雪
- ・除雪分野への ICT(ITS/GIS 技術)の適用
- ・操作性を向上させた歩道除雪車
- ・鉄道における克雪技術の現状

No.684「建設の施工企画」 2007年2月号

〔定価〕1部840円(本体800円) 年間購読料9,000円

発 行 所 社団法人 日本建設機械化協会 〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号機械振興会館内

電話 (03) 3433 — 1501; Fax (03) 3432 — 0289; http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所一〒417 — 0801 静岡県富士市大渕 3154 北 海 道 支 店一〒060 — 0003 札幌市中央区北三条西 2 — 8 東 北 支 部一〒980 — 0802 仙台市青葉区二日町16 — 1

東 北 支 部一〒980 — 0802 仙台市青業区二日町 16 — 1 北 陸 支 部一〒950 — 0965 新潟市新光町 6 — 1

 中
 部
 支
 部一〒460 — 0008 名古屋市中区栄 4 — 3 — 26

 関
 西
 支
 部一〒540 — 0012 大阪市中央区谷町 2 — 7 — 4

 中
 国
 市
 部一〒730 — 0013 広島市中区八丁堀 12 — 22

中 国 市 部一下/30 — 0013 広島市中区八 J 堀 12 — 22 四 国 支 部一〒760 — 0066 高松市福岡町 3 — 11 — 22 九 州 支 部一〒810 — 0041 福岡市中央区大名 1 — 8 — 20

電話 (052) 241 — 2394 4 電話 (06) 6941 — 8845 電話 (082) 221 — 6841

電話 (087) 821 — 8074 電話 (092) 741 — 9380

電話 (0545) 35 - 0212

電話 (011) 231 - 4428

電話 (022) 222 - 3915

電話 (025) 280 - 0128